

《無断転載を禁ずる》

2024年度 群馬県立女子大学文学部国文学科
一般選抜（前期）

・ 出題意図

問題一 （一）は現代文の随筆的文章についての問題です。永井玲衣「ガシャン」を題材としています。思考や対話に関する筆者の考えを正確に捉えているかどうか、またそれを簡潔に記述できるかどうかを問うものです。（二）は論理的文章についての問題です。慎改康之『ミシェル・フーコー』の一部を題材としています。フーコーの医学に関する考え方を説明した文章を、正確に理解できているかどうか、またそれを簡潔に記述できるかどうかを問うものです。

問題二 室町時代に成立したとされる説話集、『吉野拾遺』から、戦で親を失った熊王の心情、その後の敵討ちの計画と敵方の人物との交流を描いたくだけりを選び、題材としました。古文の基礎的な文法や語彙の知識が身についているかどうか、また、そうした基礎的な知識を運用して、登場人物どうしの関係やそれぞれの状況・心情が読み取れたかを問いました。